鳥海ダム建設事業マネジメント委員会

設立趣意書

子吉川は、秋田県南部の日本海側に位置し、その源を鳥海山に発し日本海に注ぐ幹川流路延長 61㎞、流域面積 1,190㎢ の一級河川です。

子吉川の河川整備は「河川整備基本方針」「河川整備計画」に基づき、河川の特徴や問題点を踏まえつつ、流域に住む人々の生命と財産を守るため河川管理施設等の整備を行うとともに、維持管理や良好な河川環境の保全を目的として実施しています。

鳥海ダム建設事業は、この河川整備基本方針と河川整備計画に基づき実施するもので、平成５年４月に実施計画調査着手（調査事務所を開設）、平成２５年度にダム検証を終え、平成２７年４月に建設段階に移行（工事事務所を設置）しています。

鳥海ダムは洪水調節と、流水の正常な機能の維持、水道用水の供給、発電を目的とした、由利本荘市鳥海町百宅地内に建設される多目的ダムです。

ダム建設事業は、調査計画段階から用地取得、ダム本体施工を経て管理段階に至ることから、多くの工程と多額の事業費を必要とするプロジェクトです。さらに、調査着手から完成まで長い期間を要することから、その間の事業進捗や社会情勢の変化により、事業内容の変更等の事例が見受けられるところです。また、公共事業については、一層のコスト縮減、工期遵守に取り組んでいくことが求められています。

このため、鳥海ダム建設事業全般における実施状況、進捗状況等について定期的に確認を行い、事業費や工程等の監理の充実を図るため、本委員会を設立するものです。